

### 基本情報

【年齢】  
60歳  
【出身地】  
大阪府大阪市  
【転出元】  
神奈川県横浜市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R2.7～R5.6  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

会社員時代（東北エリア勤務時）に仕事で河北町に訪れる機会があり、地元の方々から多くのご支援を頂戴しました。その際に河北町の特産品である紅花の可能性に魅せられたことや、ご支援いただいた町の方々へ恩返ししたいと思ったことから協力隊へ応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

- ・紅花を活用した商品開発での成果を出し、たくさんの方の手に届くよう情報発信すること
- ・開発した商品を事業化させるための計画を作成すること
- ・任期終了後の起業に向け準備すること

### 活動内容

#### ●「かほく紅こぎん」周知

令和3年3月に紅花染めをした木綿糸であしらったこぎん刺しである「かほく紅こぎん」のブランドを立ち上げて頂きました。その周知活動として“雛と紅”タペストリーを作成するため作品を公募したところ1045枚もの作品が集まり、町民の皆さんと協力してそれらをつなぎ合わせ、完成したものを令和4年4月～7月まで展示して多くの方にご覧いただきました。



#### ●「かほく紅こぎん」普及

「かほく紅こぎん」のさらなる周知イベントとして令和4年12月3日・4日に「かほくKOGIN FES - 5つのkogin展-」を開催する予定としています。イベントではこぎんにまつわる5つのプログラムを企画しており、こぎんで作られた二大タペストリーの展示やワークショップの開催により、幅広い方々にこぎんを体感していただき「かほく紅こぎん」の普及に努めていきます。



#### ●紅花水耕栽培支援他

町では紅花の季節以外でも活用できるよう紅花のハウス内水耕栽培に取り組んでおり、そのサポート活動として育成状況のSNS投稿やPR活動等を行っています。また、紅花の活用の幅を広げるため食用メニュー開発に取り組んでおり、山形大学の学生から協力してもらいながら学校給食メニューに「紅花若菜ごま和え」を採用してもらいました。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
Instagram: kahokubenikogin  
Facebook 藏本善一